

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

令和3年3月22日

計画の名称	生活排水の適切な処理の推進											
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）					交付対象		恵那市				
計画の目標	下水道整備を行い、生活環境の向上と公共用水域の水質保全を目指します。											
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道処理人口普及率を58.5%（H27）から61.7%（H31）に増加させる。 ②下水道による都市浸水対策の達成率を32.6%（H27）から35.1%に増加させる。 ③処理場の処理能力を50.0%（H27）から100.0%に増加させる。											
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値		備考	
									当初現況値 （H27当初）	中間目標値 （H29末）		最終目標値 （H31末）
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）									58.5%	60.3%	61.7%	
②下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）									32.6%	32.0%	35.1%	
③処理場の処理能力 処理能力（m3／日）／全体計画の処理能力（m3／日）									50.0%	50.0%	100.0%	
全体事業費	合計 （A＋B＋C）	248百万円	A	248百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	0.0%		
事後評価（中間評価）												
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期												
事後評価（中間評価）の実施体制								事後評価（中間評価）の実施時期				
市内部組織にて実施								交付期間の終了後に実施				
								公表の方法				
								恵那市ウェブサイトに掲載				

交付対象事業

A1	下水道事業	
----	-------	--

番号	事業	地域	交付	直接	事業者	事業及び 省略	要素となる事業名	事業内容	市町村	事業実施期間（年度）	全体事業費	備考
----	----	----	----	----	-----	------------	----------	------	-----	------------	-------	----

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)
										H27	H28	H29	H30	H31	
										合計					

C	效果促進事業	
---	--------	--

品目	事業	地域	交付	直接	事業者	省略	要素となる事業名	事業内容	事業名	事業実施期間（年度）	全体事業費
----	----	----	----	----	-----	----	----------	------	-----	------------	-------

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	
										H27	H28	H29	H30	H31		
合計																
番号																備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 正家第2号地区面整備（未普及解消）等を行い、対象区域の汚水の適正処理を推進し、生活環境の向上と公共用水域の水質保全の向上を図った。 ・ 正家第1雨水幹線（浸水対策）等を行い、対象区域の雨水の適正処理を推進し、生活環境の向上を図った。 ・ アクアパーク恵那峡水処理施設（水質保全）等を行い、増改築等の整備を推進し、処理能力の向上と公共用水域の水質保全の向上を図った。 ・ 竹折序化センター水処理施設（水質保全）等を行い、増改築等の整備を推進し、処理能力の向上と公共用水域の水質保全の向上を図った。 ・ 恵那市汚水処理施設整備構想の策定を行い汚水処理普及率向上を図った。				
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①下水道処理人口普及率	最終目標値	61.7%	目標値と実績値 に差が出た要因	実施整備面積は目標を達成した。ただし下水処理区域内等の人口減少により普及率は目標を下回った。 H27年度末：31,200/53,300=58.5% H29年度末：31,500/52,200=60.3% H31年度末： 29,614/49,545=59.8%	
		最終実績値	59.8%			
	指標②下水道による都市浸水対策達成率	最終目標値	35.1%	目標値と実績値 に差が出た要因	交付期間内において、新たにリニア中央新幹線の軌道計画が示され、当初計画を見直しリニア中央新幹線の整備計画との整合を図り、事業実施を先送りすることとなった。これにより目標が出来ないこととなった。	
		最終実績値	33.7%			
	指標③処理場の処理能力	最終目標値	100.0%	目標値と実績値 に差が出た要因	交付期間内において、新たにリニア中央新幹線の軌道計画が示され、当初計画を見直しリニア中央新幹線の整備計画との整合を図り、事業実施を先送りすることとなった。これにより目標が出来ないこととなった。	
		最終実績値	50.0%			
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）						
3. 特記事項（今後の方針等）						
下水道整備事業は汚水の適正処理を進めるため引き続き主要な浄化センターの改築事業を推進し、生活環境の向上と公共用水域の水質保全の確保に努める。						

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	恵那市の生活排水の適切な処理の推進		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	恵那市

NO. 1 奥戸処理区計画図

- A幹線・・・乗越奥戸幹線
- B幹線・・・関戸長島幹線
- C幹線・・・野越幹線
- D幹線・・・青木長島幹線
- E幹線・・・野尻野畑幹線
- F幹線・・・久須見幹線
- G幹線・・・原黒岩幹線
- H幹線・・・石田神ノ木幹線
- I幹線・・・石橋前田幹線
- J幹線・・・竹ノ下羽根平幹線
- K幹線・・・大洞神田幹線
- L幹線・・・道垣外神田幹線
- M幹線・・・牧田本町幹線
- N幹線・・・学頭城畑幹線
- O幹線・・・中田本町幹線



- 凡 例
- 下水道法による事業計画区域（整備予定区域）
 - 既設幹線
 - ポンプ場
 - 処理場
 - ◇ 枝線整備

- 整備予定箇所の色分け
- 新設（赤）
 - 増設（青）
 - 改築（黄）

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	恵那市の生活排水の適切な処理の推進		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	恵那市

NO. 2 恵那峡処理区計画図



凡 例

—— 下水道法による事業計画区域
（整備予定区域）

—— 既設幹線

○ ポンプ場

□ 処理場

◇ 枝線整備

整備予定箇所の色分け

—— 新設（赤）

—— 増設（青）

—— 改築（黄）

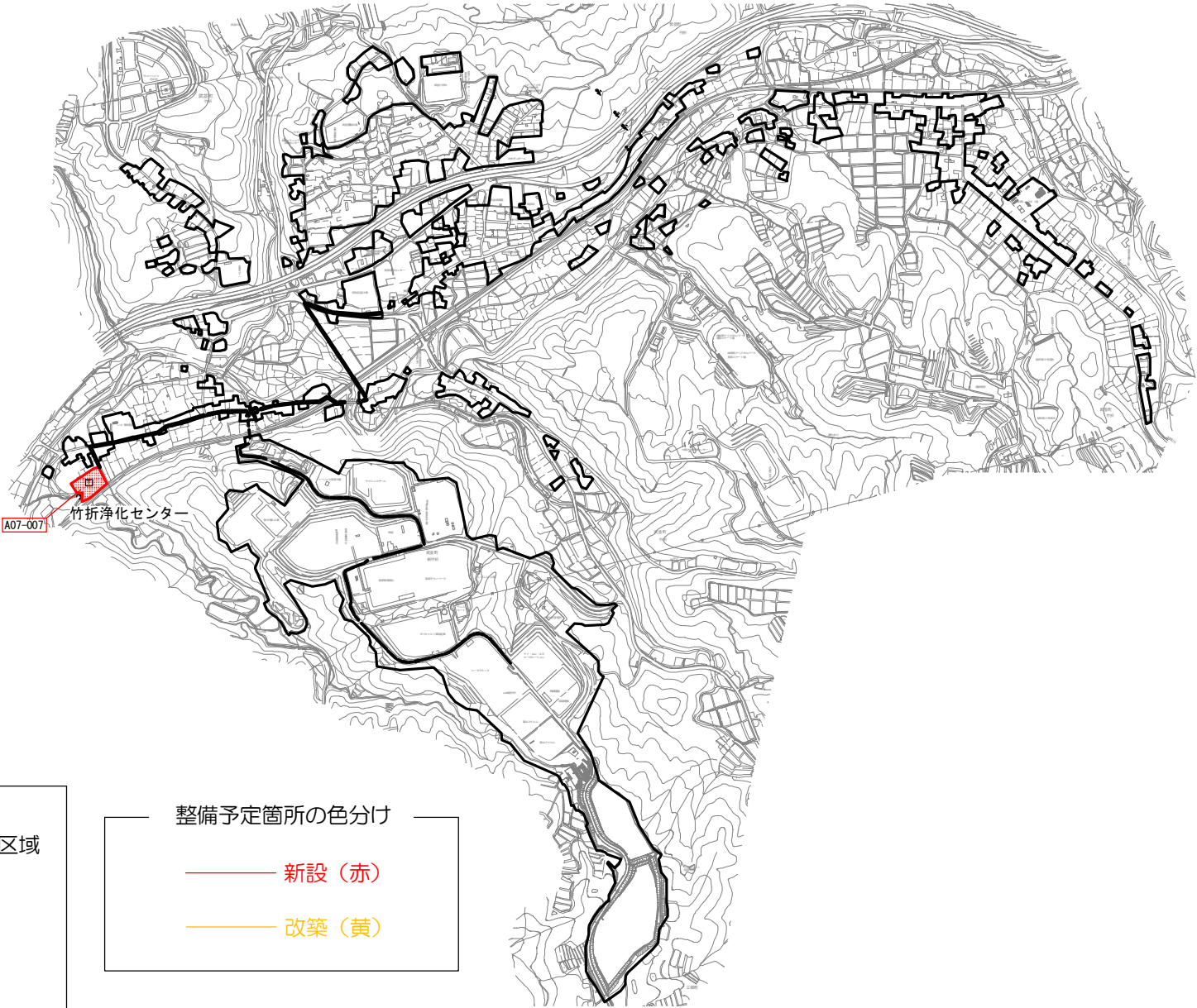
A幹線・・・岡瀬沢汚水幹線

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	恵那市の生活排水の適切な処理の推進		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	恵那市
恵那市全域 恵那市下水道区域図 水道環境部上下水道課			

計画の名称	恵那市の生活排水の適切な処理の推進		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	恵那市

竹折処理区 計画図



凡 例

———	下水道法による事業計画区域 （整備予定区域）
———	既設幹線
○	ポンプ場
□	処理場
◇	枝線整備

整備予定箇所の色分け	
———	新設（赤）
———	改築（黄）